

平成30年度 第2回技術研修会のご案内

| | |
|-------|--|
| 日 時 | 平成30年9月5日(水) 13:30～16:30 |
| 会 場 | アバンセホール(佐賀県立生涯学習センター) (佐賀市天神3丁目2-11 TEL 0952-26-0011) |
| 主 催 | 公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構 |
| 後 援 | 佐賀県、(一社)佐賀県建設業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタント協会 |
| テ ー マ | 「鋼橋の維持管理と佐賀低平地の防災・減災」 |
| 研修項目 | (1) 13:40～15:00 |

「鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点と保全の新技术と施工例」

一般社団法人 日本橋梁建設協会
株式会社 名村造船所 工事部長 道下 誠司 氏

橋梁の補修・補強を行うには、まず既設橋梁の状況を把握すること、そしてそれらをベースに補修・補強の構造や作業手順を含めた施工方法について検討することがとても重要です。前半では、これらを踏まえた鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点について過去の事例を交えてご紹介し、後半では、鋼橋保全工事の施工に関する比較的新しい技術(材料・機器類、補修工法、改造事例など)についてご紹介いたします。

(2) 15:10～16:30

「地理情報システム(GIS)を活用した佐賀低平地の防災・減災～都市計画の視点から～」

佐賀大学 理工学部 都市工学科 准教授 猪八重 拓郎 氏

本講演では、まず、我が国の都市計画制度の基本的な仕組みと主に水害を対象とした防災・減災との関係性について解説します。さらに、地理情報システム(GIS)の基本的な仕組みと防災・減災への利活用事例を紹介するとともに、GISを用いた佐賀低平地の水害と都市との関係性についての分析事例を紹介いたします。またこれらの分析事例等を通じて、今後の都市計画の方向性と防災・減災への取り組みへの課題について言及いたします。

| | |
|-------|---|
| 対 象 者 | 地方公共団体等職員、建設事業関係者、一般の方(大学生以上) |
| 定 員 | 300名 |
| 参 加 料 | 無 料 |
| 申込方法 | 当機構のホームページ(https://www.sagacat.or.jp/gijyutsukensyuu.html)よりお申し込みください。1社につき3名まで受け付けます。 <u>『研修情報』→『技術研修会』→『平成30年度第2回技術研修会申込』をクリック!</u> |

| | |
|------|---|
| 申込期間 | <u>平成30年8月10日(金)14:00～平成30年8月24日(金)17:00</u> (ただし、期限前でも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。)なお、定員に満たない場合は追加募集を行います。 平成30年8月27日(月)14:00～平成30年8月29日(水)17:00 予定 |
|------|---|

| | |
|------|---|
| 問合せ先 | 〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3182番地 (公財)佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 TEL 0952-26-1668 |
|------|---|

| | |
|-----|-------------------------------|
| その他 | 車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用下さい。 |
|-----|-------------------------------|

※本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDSプログラム(3unit)に認定されています。